

患者さまと井上眼科病院をつなぐ、「眼」の情報ペーパー

井上眼科だより

— Inouye Eye Hospital News —

vol.115
2021 WINTER

特集

気になる眼のトラブル -冬から春にかけて-

- 第9回見えにくさ相談会 開催報告
- 目の歴史資料館 探検

いつの時代も最先端の眼科医療を

Advanced medical care for all generation



左から 天野 史郎 副院長、徳田 芳浩 副院長、井上 賢治 理事長、岡山 良子 院長、方倉 聖基 副院長

井上眼科病院グループ 創立140周年

新年あけましておめでとうございます。2021年の新しい年がスタートいたしました。

昨年は「新型コロナウイルス感染症」が全世界で猛威を振るい、ソーシャルディスタンスの確保やリモートワークなど生活様式が大きく様変わりいたしました。当院グループではさまざまな感染対策に努め、患者さまが安心して受診できるように力を尽くしてまいります。

本年は、1881年に初代院長の井上達也が井上眼科病院を創設してから140周年となります。これまで皆さまから多大なるご支援を賜り心より感謝を申し上げます。これからも、眼科に特化した専門病院として、皆さまに最良の眼科医療を提供することで貢献してまいります。

引き続き、井上眼科病院グループをどうぞよろしくお願いいたします。



井上眼科病院グループ 理事長
井上 賢治



井上眼科病院 初代院長 井上 達也

井上眼科病院 偉人紹介

井上賢治理事長の高祖父(祖父の祖父)にあたる初代院長の井上達也は、1870年に東京大学医学部に入学し、ドイツ人教師のミュルレル教授から最新のドイツ医学を修得。東京大学医学部眼科学教室の創設にかかわり、西欧医学をわが国に紹介するだけでなく、新たな眼科学の研究を進め、後進の育成に努めるとともに地域の方々の治療にも熱心に励みました。

1895年に48歳の若さで亡くなるまでに、手術や検査に用いる「井上式白内障刀」や「井上式視力表」を製作、日本初の眼科学術団体「井上眼科研究会」の設立など、多くの功績を残しました。



達也の功績を伝えるために、門下生たちが谷中霊園に建立した顕彰碑



大宮・井上眼科クリニック 院長
野崎 令恵

この時期に悩まされる症状といえば、空気の乾燥などで気になる「ドライアイ」や、花粉などが原因でつらいかゆみが起こる「アレルギー性結膜炎」。どちらも経験されている方が多いのではないのでしょうか？今回はこの2つの疾患について、原因や治療法をご紹介します。

ドライアイ

パソコンやスマートフォンの使用による眼の酷使や、コンタクトレンズの長時間の使用、ストレスなどから引き起こされるドライアイ。空気が乾燥し、暖房の使用が増える冬は特に注意が必要です。



眼の症状

ごろごろする

乾燥感

痛む

充血する

開けているのがつらい など

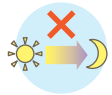
予防法



パソコンやスマートフォン、テレビを見たら休憩して多めにまばたきをする



エアコンの風が眼に直接あたらないようにする



コンタクトレンズを使用している方は長時間の装用を避ける

主な治療法

軽症の場合、人工涙液点眼やヒアルロン酸点眼などの治療、涙液の水分の分泌を増やす点眼薬による治療を行います。重症の場合は、涙が鼻に流れる部分にシリコン製の小さい蓋(プラグ)をして涙を溜まりやすくするか、その部分を焼いて塞ぐ治療を行います。

アレルギー性結膜炎

アレルギー症状を引き起こす原因となる物質「アレルゲン」が眼の粘膜に触れ、アレルギー反応によって結膜にかゆみが生じるのがアレルギー性結膜炎です。日本でのアレルギー性結膜炎の多くは、花粉によるものと推測されています。



眼の症状

かゆみ

異物感

涙が出る など

予防法



花粉飛散時期は可能な限りコンタクトレンズからメガネへ切り替える



空気清浄機を設置する



カーペットや畳などほこりのたまりやすい物はこまめに掃除する

主な治療法

治療は主に抗アレルギー点眼薬を使用します。毎年花粉症がひどい場合は、症状があらわれる前に眼科を受診することをおすすめします。重症になると作用が強いステロイド点眼薬が用いられますが、この薬は副作用もありますので、医師の指示に従って使用しましょう。

症状が悪化するとさまざまな影響が…

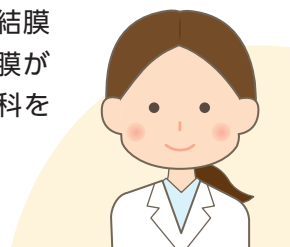
ドライアイが悪化すると頭痛や肩こりなども起こりやすくなるほか、アレルギー性結膜炎も眼をこすったりかいたりすると傷がつき、まぶたの裏と白目の部分を覆う結膜が充血して眼が赤く腫れあがることも。気になる症状があれば、ひどくなる前に眼科を受診しましょう。

大宮・井上眼科クリニック
ご予約・お問い合わせ

☎048-871-8471

大宮 井上眼科 検索

月～土… 8:45～12:00 / 13:30～17:00



◎ 札幌・井上眼科クリニック

寒い冬を迎え、外来では十分な換気のためドアを開放していることもあり、流入する冷気と戦いながら上着を羽織って勤務に励んでおります。

医療は日進月歩、我々医師が最新の知識を得る方法の一つは「学会」ですが、本州での開催が多く、地方で勤務している医師にとって参加が困難でした。

しかし、昨今の情勢から学会の開催方法も変わってきており、インターネット上で聴講が可能となりました。幸か不幸か、北海道から移動することなく学習する機会が増えております。このような時代だからこそ患者さまのためにできることを、今後も模索していこうと思います。本年も札幌・井上眼科クリニックをよろしくお願い申し上げます。



札幌・井上眼科クリニック 院長
清水 恒輔



清水院長のコラム《趣味》

昨今の情勢により、いわゆる「巣ごもり需要」で売上が伸ばしているものの一つに楽器があります。特にエレキギターで最も有名なブランドの一つの某企業は今期史上最高の売上だったそうです。私も、大学に入るまではギター少年で一日中ロックに浸っていた時期もありました。なかなか外出できないため、私も徐々にギターを再開しようと思い、新しいギターを買いに行きました。このギターは「セミアコースティック」といって中に空洞のあるエレキギターでジャズに用いられることが多いです。これを機に音楽も新しいジャンルに挑戦してみようと思います。



札幌・井上眼科クリニック
ご予約・お問い合わせ

☎ 011-200-3755

札幌 井上眼科

検索

月～金…9:15～12:30/14:00～17:30 土…9:15～12:30



INFORMATION 井上眼科病院グループ



白杖の使用体験



音声機能がついたグッズ

第9回見えにくさ相談会開催報告

新型コロナウイルス感染症の影響により、開催を見合わせておりました見えにくさ相談会を、12月4日(金)に井上眼科病院にて実施しました。

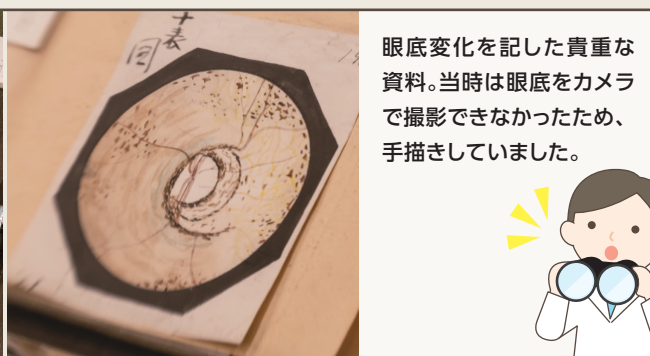
完全予約制、ソーシャルディスタンスの確保、マスク着用、検温実施などの感染防止対策を講じて、密を避け小規模での開催となりました。

今回も見え方にお困りの患者さまとそのご家族に向け、日本点字図書館の視覚障害者生活訓練専門職員にご協力いただき、普段の生活についてのご相談から拡大読書器や白杖の活用方法など、さまざまなご質問にお答えしました。会場には見え方に配慮された便利グッズを展示し、ご自身の生活にあったものを体験できるスペースを設け、音声機能付きの体温計や血圧計などコロナ禍で健康面に関わるグッズにご興味を示される方が多くいらっしゃいました。

当院グループではロービジョンの患者さまのお困りごとの解決の一助となるよう今後も継続的に見えにくさ相談会を開催してまいります。

目の歴史資料館 探検

「目の歴史資料館」には、初代院長の井上達也の功績や明治時代の眼科学の実状を知ることができる資料、当時の入退院眼底病患者録などの記録書類や紙カルテ、当時発刊された眼科専門誌、当時使用していた検査機器など、井上眼科病院にかかわる貴重な資料が展示されています。



眼底変化を記した貴重な資料。当時は眼底をカメラで撮影できなかったため、手描きしていました。



1911年に発売された、フェルステル視野計。周辺視野の測定のために使用されていました。

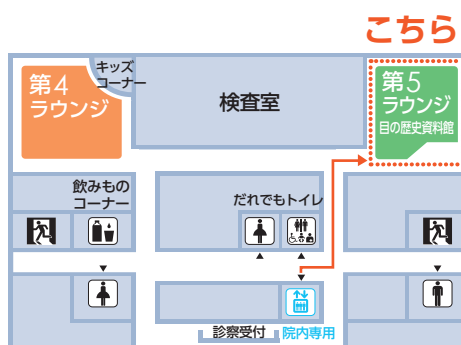


第8代院長の井上正澄が1953年に輸入し、検査・診断に用いた大型弱視鏡。ちなみに現在でも使用可能とか・・・。



大正時代の診察券など。当時の貴重な診察券は、患者さまからご提供いただきました。

お茶の水・井上眼科クリニック 20階



患者さまには
ご自由に見学
いただけます



患者さまと井上眼科病院をつなぐ、「眼」の情報ペーパー

井上眼科だより

— Inouye Eye Hospital News —

vol.115
2021 WINTER



左から 田中 宏樹 副院長、井上 順治 院長、國松 志保 副院長、藤本 隆志 副院長

西葛西・井上眼科病院

西葛西・井上眼科病院 院長
井上 順治

2021年を迎え、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスが世界中で猛威を振り、罹患された患者さま及び関係者の皆さまには心よりお見舞い申し上げます。

コロナ禍においても、近隣のクリニック、連携先の先生方には変わらぬご支援を賜り、患者さまのご理解とご協力もあって診療を継続できましたこと深く御礼申し上げます。

本年、西葛西に本院が開設してからちょうど30年が経ちます。開設時から地域に根ざした病院を目指し、皆さま方に支えられて節目の年を迎えることができました。

次の30年も地域のためにどうあるべきかを自問し、不断の努力を続けてまいります。本年も西葛西・井上眼科病院をよろしくお願い申し上げます。

西葛西・井上眼科病院
ご予約・お問い合わせ

☎03-5605-2100

月～土 … 8:30～16:30

西葛西 井上眼科 検索

発行:医療法人社団済安堂 井上眼科病院 www.inouye-eye.or.jp

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台4丁目3番地 ☎03-3295-0911